

**第5回 群馬県立敷島公園新水泳場整備運営事業 事業者選定委員会
議事概要**

日 時：令和6年6月11日 10:00～16:30

場 所：県庁28階281-A・B会議室、オンライン

出席委員：安登委員長、渡辺副委員長、腰原委員、小林委員、権田委員、島委員、小野里委員、
相良委員、谷川委員

1. 開会

2. あいさつ

3. スケジュール（審査手順の確認）

4. 事業者によるヒアリング

（1）53グループによるプレゼンテーションと質問回答

（2）34グループによるプレゼンテーションと質問回答

5. 意見交換・本採点

（1）意見交換

（2）本採点

6. 最優秀提案者の選定

7. 審査結果講評

8. 閉会

1. 開会

2. あいさつ

3. スケジュール（審査手順の確認）

（事務局）

- ・スケジュール（審査手順の確認）について説明。

（委員）

- ・プレゼンテーションと質問回答の間に、模型を確認する時間をとることとする。

4. 事業者によるヒアリング

（1）53グループによるプレゼンテーションと質問回答

（53グループ）

- ・プレゼンテーション30分を実施
- ・質問回答30分を実施。その概要は以下の通り。

（委員）

- ・「敷島エリアランドデザイン」に関して質問した。

（53グループ）

- ・「敷島エリアランドデザイン」に関して回答した。

（委員）

- ・周囲からの動線について質問した。

（53グループ）

- ・周囲からの動線について回答した。

（委員）

- ・バリアフリーの動線について質問した。

（53グループ）

- ・バリアフリーの動線について回答した。

（委員）

- ・平日の稼働について質問した。

(53グループ)

- ・平日の稼働について回答した。

(委員)

- ・屋根架構のメンテナンスについて質問した。

(53グループ)

- ・屋根架構のメンテナンスについて回答した。

(委員)

- ・競技力向上に関して質問した。

(53グループ)

- ・競技力向上に関して回答した。

(委員)

- ・施設の閉館時間について質問した。

(53グループ)

- ・施設の閉館時間について回答した。

(委員)

- ・自由提案事業に関して質問した。

(53グループ)

- ・自由提案事業に関して回答した。

(2) 34グループによるプレゼンテーションと質問回答

(34グループ)

- ・プレゼンテーション30分を実施。
- ・質問回答30分を実施。その概要は以下の通り。

(委員)

- ・事業後の引継ぎについて質問した。

(34グループ)

- ・事業後の引継ぎについて回答した。

(委員)

- ・「敷島エリアグランドデザイン」に関して質問した。

(34グループ)

- ・「敷島エリアグランドデザイン」に関して回答した。

(委員)

- ・施設配置について質問した。

(34グループ)

- ・施設配置について回答した。

(委員)

- ・景観に関して質問した。

(34グループ)

- ・景観に関して回答した。

(委員)

- ・木材活用に関して質問した。

(34グループ)

- ・木材活用に関して回答した。

(委員)

- ・屋根架構について質問した。

(34グループ)

- ・屋根架構について回答した。

(委員)

- ・自由提案事業に関して質問した。

(34グループ)

- ・自由提案事業に関して回答した。

(委員)

- ・水泳場の意匠について質問した。

(3 4 グループ)

- ・水泳場の意匠について回答した。

(委員)

- ・大会の誘致に関して質問した。

(3 4 グループ)

- ・大会の誘致に関して回答した。

(委員)

- ・観覧スペースについて質問した。

(3 4 グループ)

- ・観覧スペースについて回答した。

5. 意見交換・本採点

(1) 意見交換

(委員)

- ・2グループが提案してくれて良かった。プレゼンテーションも内容はしっかりしていた。
- ・質問をいくつかしたが、50年後100年後というよりも当面の20年後30年後を想定したときに、どのような形で落ち着くか、着地点がどの辺りのあるのかということイメージしながら図面や資料を見た。
- ・[2グループの外観について言及した。]

(委員)

- ・本日のプレゼンテーションはどちらのグループも非常に綿密な準備をして取り組んでいたということが分かった。
- ・[2グループの運営について言及した。]

(委員)

- ・広い視点と今回の施設に特化したところと、両方考えながら話を聞いていた。
- ・[2グループの「敷島エリアグランドデザイン」の取り扱いについて言及した。]

(委員)

- ・障害者、高齢者にとって安全なプールとして使用することができるか、障害のある子どもたちがどれだけ快適な環境で泳ぐことができるかという視点でこの委員会に関わってきた。
- ・[2グループのユニバーサルデザインについて言及した。]

(委員)

- ・ 2グループの提案を見比べて、法的な面では事業として回るかという点に関してはどちらも問題ないという印象である。
- ・ [2グループの運営について言及した。]

(委員)

- ・ [2グループの水泳場の意匠について言及した。]

(委員)

- ・ [53グループの「敷島エリアグランドデザイン」の取り扱いについて言及した。]
- ・ [34グループの計画実現性について言及した。]

(委員)

- ・ [2グループの水泳場の意匠について言及した。]

(委員)

- ・ [施設整備とデザインコードについて言及した。]
- ・ [収支計画について言及した。]

(2) 本採点

- ・ 各委員が性能審査を行った。
- ・ 事務局が性能審査と価格審査を元に総合評価値を算出した。
- ・ 結果は別紙「審査講評」の通り。
- ・ 最優秀提案者の選定について、各委員が了承した。

5. 審査結果講評

(事務局)

- ・ 審査結果講評について説明。

(各委員)

- ・ 審査結果講評について、記載内容や最優秀提案者への要望の意見が出された。
- ・ 審査結果講評は別紙「審査講評」の通り。

6. 閉会